



日本共産党区議会議員 みやざき かつとし 克俊

事務所 品川区豊町6-2-1 TEL3786-6674
2007年7月8日 No.580



住民税軽減を求める 請願 不採択に

庶民大增税を自民・公明・民主らが容認

3段階で国庫負担 $\frac{1}{2}$ へ

第1段階(2004年度)	0.4兆円	0.2兆円
第2段階(2006年度)	1.3兆円	0.2兆円
第3段階(2008年度)	2.5兆円	0.2兆円

定率減税の見直し 年金課税の見直し

財源

国庫負担 $\frac{1}{2}$ の財源を明示

定率減税を段階的に廃止します
一部の高額所得者の年金に課税

基礎年金の国庫負担割合を3分の1から2008年度には2分の1に引き上げます。
必要約2兆7000億円は、定率減税を3段階で廃止し約2兆5000億円、一部の高額所得者への年金課税で約2000億円を確保します。

上は公明新聞03年10月号外。定率減税廃止を明記しています。

写真は6月30日付けしんぶん赤旗より



「住民税・国民健康保険料の軽減を求める請願」が6月25日の区議会区民委員会審査されました。相次ぐ増税と負担増のもと区民の願いは切実です。ところが、自民・公明・民主・無所属クラブが請願を不採択。賛成したのは日本共産党議員だけでした。(ウラ面に続く)

6月28日付け「週刊新潮」に「皆さん！定率減税『全廃』は公明党のおかげです」…の記事。増税の恨みは「参院選で晴らすしかないか」と結んでいます。公明党は03年の総選挙でかかげたマニフェスト「年金100年安心プラン」で、基礎年金の国庫負担割合を引き上げを理由に定率減税廃止と年金増税を提案。総選挙後に自民党も同調して与党の「税制改正大綱」に盛り込まれました。これが住民税の増税、国保や介護保険料の連動値上げとなりました。ところが、増税は2兆5千億円に対して、基礎年金の国庫負担増は07年度予算を含めても5千億円だけ。2兆円はどうしたのか！「不足は消費税増税で…」なんてとんでもない！

「ネットカフェ難民も賛沢…」

与党は区民のくらしが見えてない！

請願は品川生活と健康を守る会の会員9名が提出したものである。区民生活を守るために、①住民税増税分を元に戻し低所得者への減免、②国民健康保険料の引き下げと低所得者に減免を区に要望しています。自民、公明、民主、無所属クラブの各議員は請願に反対しましたが、なかには耳を疑う発言もありました。発言の要旨を紹介します。

自民党 鈴木真澄議員

「所得が少ない方は住民税の減税というが、所得税の中で対応していただいている部分が十分ある。国民健康保険に関して、所得が少ない弱者の減免措置はすでにある程度やっている部分がある」とのべ、請願の採択に反対しました。自民党には区民のくらしの実態はみえず切実な声も聞こえていません。

公明党 山路良成議員

「定率減税の廃止にともなつて元に戻したわけで、増税じゃ

ない。社会状況を考えると、我慢しなければならぬときではあるけれど、増税というのはまったく当たらないと思う」などと発言。恒久減税だった定率減税の廃止を最初に言い出した責任逃れに終始しました。

民主党 稲川貴之議員

「庶民イコール税金が払えない。国民健康保険料が払えないというのは、私はそれは間違っていると思いますよ。…(中略) ネットカフェ難民という話はありませんけれども、その話

だつて賛沢じゃないですか、お金を払ってそこにいられるんだから」と発言し請願に反対。民主党には「格差と貧困」の広がりが見えないのでしょうか。

もともと民主党は自民・公明の「大企業減税・庶民増税」路線と同じ流れです。消費税も「増税は避けられない」(鳩山幹事長)と発言しています。

無所属クラブ 渡部茂議員

「(請願は)不採択だと考えております。…(中略)…確かに地域の方々から、この件に関する声が多いのも事実です。ただ、それに関してはやはり所得税のカウント等について、私たちが広報マンになって、これは聞かれた方に答えていかなければならない」と発言。自ら増税の説得役になろうというのでしょうか。

〈お知らせ〉

参院選終了まで当二ニュー
スの発行を休みます。

みやざき克俊

お困りのときは ご相談ください

お気軽に

無料法律相談は

7月20日(金)

Pm6:30~です

みやざき克俊事務所

TEL3786-6674



区営住宅・都営住宅 入居者募集のお知らせ

区営住宅(空家)の入居者の募集が行われます。募集期間は7月9日(月)までです。申し込み用紙は、区役所住宅課と区内の各出張所、文化センターにあります。

なお、都営住宅の空家募集は8月上旬です。ご希望の方は、ぜひ応募してください。